

第4学年 総合的な学習の時間 学習指導案

大牟田市立羽山台小学校

教諭 丸山 勇輝

1 単元名 「発見！羽山台の宝！」

2 単元の目標

- 羽山台校区にある遺跡や史跡、文化財などこれまで地域の方が大切に守ってきたものについて調査し、調べたことを整理してまとめることができる。 (知識及び技能)
- 羽山台校区の遺跡や史跡、文化財などについて調べたことを整理し、羽山台校区の魅力をアピールする方法を考え、発信することができる。 (思考力・判断力・表現力等)
- 羽山台小学校校区に昔から大切にされてきたものをこれからの未来につなぎたいという目的意識をもち、意欲的に地域の人々と関わったり、学んだことを地域の人や家族に伝えたりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

(1) 教材観

本単元では、「地域のことを未来へつなぐ役割」「地域の人々との出会い」「地域の魅力を地域の人々や外部の人々に発信すること」を教材として取り上げる。

羽山台校区では、昔から大切に守られてきた神社などが多く残っている。また、弥生時代の遺跡も発見されるなど、歴史を感じるものが多くある。だが、現在の児童やその保護者は、その歴史を知っている人は少ない。そこで、現在の小学生たちが地域のことを学び、未来へつなぐ役割となることで、地域への愛着を持つことができる。また、地域の歴史について学習を進める際に、地域の人々に話を聞いたり、発信したりすることを通して、今後の活動に具体性を持たせることができる。また、地域の人や他者との交流を通して、コミュニケーションのスキル向上も図ることができる。

また、地域の魅力を地域の人や他者に共有することを取り上げる。自分たちが地域の人々から実際に聞いた情報を基にどのようにして共有するか話し合ったり、地域の人々や他者の心に届くような資料物を作成したりすることで、より相手意識を持って活動に取り組むことができる良さがある。

(2) 児童観

本学級の児童は、第3学年において、「安全マップを作ろう」において、自分たちの校区を地図を持って回り、安全・危険な場所を調べるといった活動をしている。また、調べた情報を実際に校区の地図に書き入れ、見た人が危険な場所が分かるような地図作りを行い、自分たちの校区について調べるといった活動の意欲を持っている。

また、自分たちの身の回りから課題を見つけ、友達との対話を通して課題を解決していくことができるようになったこの期に本課題を取り上げる意義は大きい。

(3) 指導観

本単元の指導に当たっては、まず羽山台小学校玄関においてある甕棺墓を提示する。この甕棺墓から、自分たちが住んでいるこの辺りは昔どのような場所だったのだろうという疑問を持たせる。そこで、羽山台校区の歴史についてよく知る大牟田市役所世界文化財室の宮本さんをゲストティーチャーとして招き、羽山台校区の歴史について教えていただく。このことを通して、自分たちの住む羽山台校区では、どんなものがどのようにして大切にされてきたのかという学習課題をつかませたい。

次に、まず一人一台所持しているタブレットを使い、自分が興味を持った羽山台校区のものについて調べさせる。インターネットでは情報がほとんど出てこないため、実際に地域の人々に聞くという調査方法が必要であると感じさせる。そこで、三池地区公民館館長と連携し、地域の古くからあるものに詳しい方をゲストティーチャーとして招く。そこで、自分たちが興味を持ったものについての質問をしたり、説明を受けたりする。また、実際にその場所を見て回るフィールドワークを行うことで、地域の宝をより身近に感じることが出来るようにする。さらに、フィールドワークでは、地域の人々の宝への思いや守るための努力を聞き、この宝を守っていききたいという気持ちを持たせる。

そして、調べた情報を基に情報を整理するため、校区に古くからある校区の宝マップ作りを行う。どのようにしたら、知らない人にも伝わりやすいのか、相手にとって分かりやすいものであるのかなど、デザインの工夫についても考えさせるようにする。

さらには、自分たちが調査したものを広げ、未来につないでいくために、地域の方々と交流する場を設ける。地域の方々と他の小学生と交流することで、自分たちの校区にある宝を守り、未来へつないでいく役割が自分たちにはあることを改めて実感することが出来るようにする。

(4) ESD との関連

・本学習で働かせる ESD の視点（見方・考え方）

相互性・・・自分たちの校区に昔からあるものは、校区の人の努力や工夫によって守られてきており、それを守っていく必要があること。

公平性・・・昔からずっと大切に守られてきたものは、これからも大切に自分たちで守っていく必要があること。

・この学習を通して育てたい ESD の資質・能力

コミュニケーションを行う力

これまで大切に守ってきたものの話を地域の人と話したり、地域の人と交流したりすることを通して自分の意見を発信したりする。

・本学習を通して育てたい ESD の価値観

世代間の公正

昔から大切に守られてきたものを今もこれからも守り続けていくことが大切である。

世代内の公正

子供もお年寄りもみんな協力して自分たちの地域を守っていかなければならない。

・達成が期待される SDG s

4 教育

1 1 まちづくり

4 単元の評価規準

(ア)知識及び技能	(イ)思考力・判断力・表現力等	(ウ)主体的に学習に取り組む態度
①羽山台校区にある遺跡や史跡、神社など古くからあるものについて調査することができる。	①羽山台校区に昔からあるものについて調べたことを整理し、羽山台校区の魅力を地域の人に発信する方法を考えることができる。	①羽山台小学校区に昔から大切にされてきたものをこれからの未来につなぎたいという目的意識を持ち、意欲的に地域の人々と関わろうとしている。
②学んだり、調べたりして獲得した知識を様々な方法で整理し、発信することができる。	②調べて分かったことを整理し、校区の宝マップに表現することができる。	②知ったことや学んだことを意欲的に地域の人や他の学校の小学生に伝えたりすることができる。

5 単元の指導計画(全25時間)

学習活動	学習への支援	評価・備考
<p>1 甕棺墓を基に、羽山台校区の歴史について着目し、羽山台校区についてよく知っている GT から自分たちの校区について聞き、自分たちが住んでいる校区で大切に守られてきたものについて調べるとい学習課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちが住んでいる場所には昔こんなものがあったんだ。 自分たちが住むところにはほかにどんなものがあるのだろう。 	<p>○校舎玄関にある甕棺墓を提示し、校区の歴史に着目させる。</p> <p>○羽山台校区の歴史についてよく知っている G.T. を招き説明をしてもらうことで、校区の歴史を捉えるとともに、古くから守られてきたものに着目できるようにする。</p>	<p>ア① (知・技)</p>
<p>2 タブレットを使って羽山台校区の宝について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレットで検索したけれど、情報が難しかったり、検索しても出てこなかったりするなあ。 <p>3 校区の歴史に詳しい地域の人に、質問をしたり説明をしてもらったりして調査をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今まで通っていた神社もそんな歴史があったんだ。 実際に場所に行って、さらに調査してみたい。 <p>4 実際に宝の場所に歩いていき、校区内でフィールドワークを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> そんな歴史があったのか。 地域の人に教えてもらえると分かりやすい。 <p>5 「地域の宝マップ」を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の宝を知らない人たちにも知ってもらいたいな。 <p>6 地域の方々に発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの校区のことを地域の方々に広められて良かった。 <p>7 活動の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> これからも自分たちが調べたことをたくさんの人に伝えて、大切に守っていききたいな。 	<p>○タブレットを使って調べる活動を位置づけることで、より詳しく地域の人に聞いて調査する必要性に気付くようにする。</p> <p>○地域の方を招き、交流をすることで、地域の方の活動や思いを捉えることができるようにする。</p> <p>○フィールドワークを位置づけ、地域の人と交流する活動を位置づけることで、地域の方の「未来につなぎたい」・「守っていきたい」という思いを捉えられるようにする。</p> <p>○発表を基に地域の方々と交流することで、相手意識を持つことができるようにする。</p> <p>○活動を振り返る活動を位置づけることで、今後の自分たちの役割に着目できるようにする。</p>	<p>ウ① (主体的)</p> <p>ア① (知・技)</p> <p>ウ① (主体的)</p> <p>イ①② (思判表)</p> <p>ア①② (知・技)</p> <p>ウ② (主体的)</p>